

# 今次出水を受けた栃木県の 対策及び検討方針について

令和2年4月17日

栃木県 県土整備部

# 一級河川田川 改修の方針について

## ○計画高水検討の前提条件

- ✓ 近年までの降雨データを加味。
- ✓ 田川放水路への受け渡しは600m<sup>3</sup>/s。

## ○目標

- ✓ 今回の出水に対して浸水被害の軽減を図る。

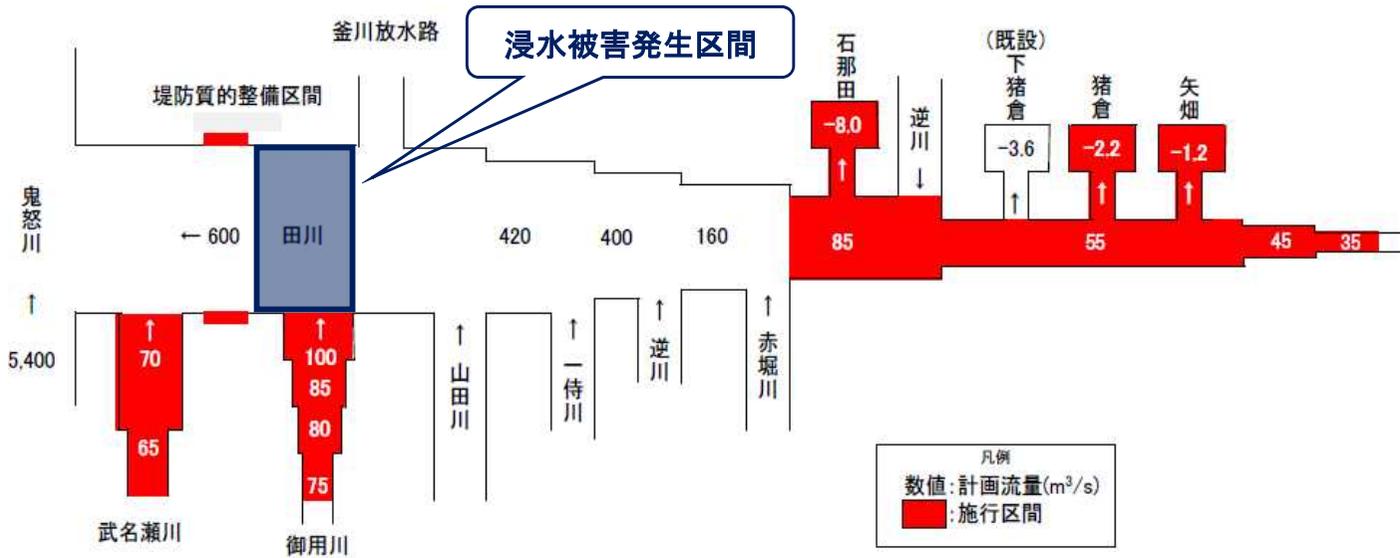
## ○改修の方針

- ✓ 短期対策として、令和元年台風19号と同規模の洪水に対して床上浸水が解消できる690m<sup>3</sup>/s対応の河川改修を行う。  
(宇都宮市の流域対策と合わせて、浸水被害の解消を目指す。)
- ✓ 中期対策として、県内他河川とのバランスを考慮し、750m<sup>3</sup>/s対応の河川改修を行う。

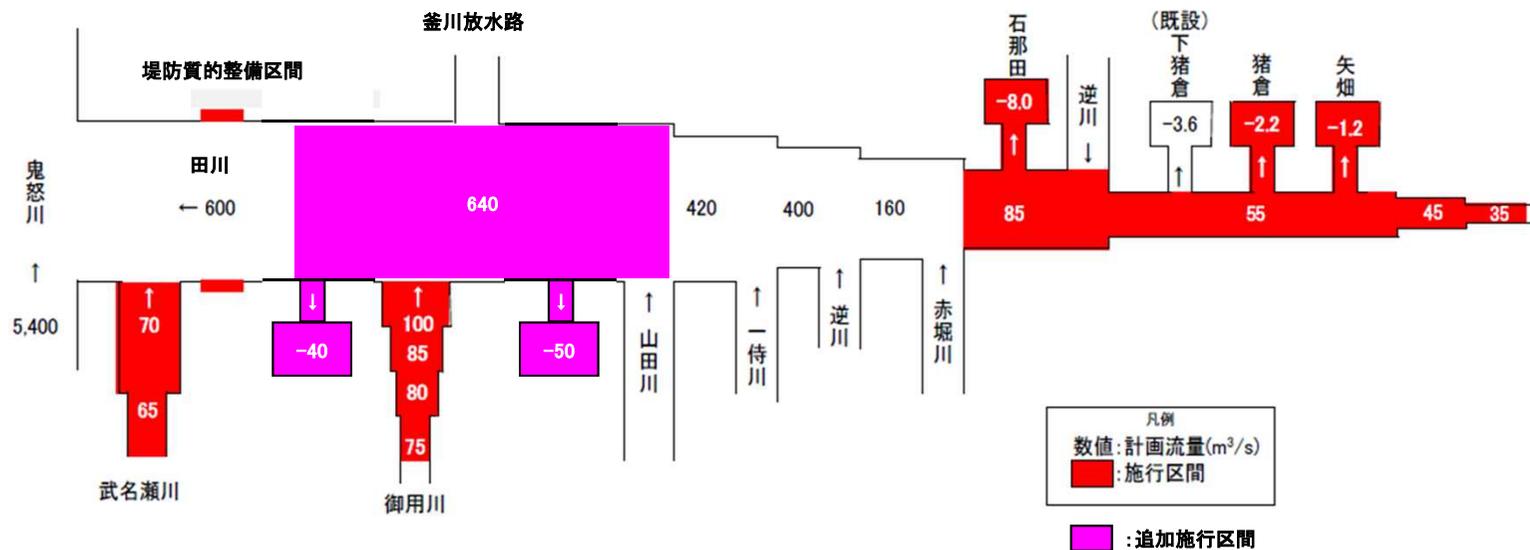
	現況	短期対策 (5年間)	中期対策
基本高水(m <sup>3</sup> /s)	600	690	750
計画高水(m <sup>3</sup> /s) (幸橋) (下流端)	600	640	640
	600	600	600
超過洪水に対する検討 (令和元年台風19号)	浸水被害未解消	床上浸水解消	床上浸水解消
概算事業費	-	約60億円	約130億円

# 一級河川田川 改修計画について

## ○流量配分図(既往計画)



## ○流量配分図(新計画)



# 一級河川田川 治水対策について

下流調節池  
施設規模：10~15ha

上流調節池  
施設規模：10~15ha

給分堰

東橋

宇都宮駅

河道掘削

田川

山田川

